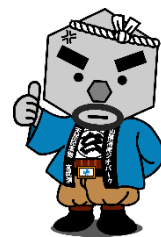


豊岡市教育研修センターだより



豊岡市教育委員会 2018(H30)6.12

No.3

豊岡市のホームページにもアップしています

豊岡市 HP→左中段「⇒くらしの情報」→右中段「⇒教育委員会」

→「⇒教育研修センター」からご覧いただけます

平成30年度 第1回豊岡市小中一貫教育推進協議会

5月30日(水)、第1回豊岡市小中一貫教育推進協議会を開催しました。本年度の推進テーマは【小中一貫教育に係る取組の確かな実践～周知から徹底へ～】です。

実施初年度である平成29年度は、小中一貫教育に係る実践を確実にを行うことに重点を置いて取組を進めていただきました。本年度は、初年度の実践から見てきたことに基づいて取組の重点化を図りながら、取組の質的な向上をめざす1年になります。

まず、事務局から本年度の小中一貫教育の推進について提案しました。次に、ふるさと教育、英語教育、コミュニケーション教育のワーキンググループの代表者から、平成29年度の実践から見てきたこと及び平成30年度に重点的に取り組むことについて報告いただき、交流を行いました。

【ふるさと教育において重点的に取り組むこと】

- (1) 探究的な学習をより充実させる
- (2) キャリア教育の視点でとらえる

【英語教育において重点的に取り組むこと】

- (1) 指導力の向上に向けた研修を充実させる
- (2) 小・中学校間で交流を深めながら、系統性と一貫性のある英語教育をすすめる



【コミュニケーション教育において重点的に取り組むこと】

- (1) 「めざすコミュニケーション能力の視点とその留意点」を活用して、日常の学習や生活における指導を充実させる
- (2) プロ講師による指導を受けて授業力を高める
- (3) 保護者等に授業を公開し、保護者の声を集める

その後、本協議会の座長である関西学院大学教授の佐藤真先生から、報告に対して指導助言をいただくとともに『豊岡こうのとりのプラン』の重点化を図るポイント」と題して講演をしていただきました。



全体会終了後、一貫ブロックごとに分散会を行いました。分散会では、「アプローチ&スタートカリキュラム」の取組において、平成30年度に重点的に取り組むことについて、話し合いや確認を行いました。参加いただきましたPTAの代表の方からも貴重な意見をいただきました。今回の報告や協議内容を各校及び一貫ブロックの会議で共有していただき、確かな実践につなげていただければ幸いです。

